



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和5年度
第10号

2023. 5. 26

「あいさつ運動」

23日(火)の朝、仙北警察署・防犯協会・少年保護育成委員会の皆様が、あいさつ運動のために来校してくださいました。登校した5・6年生の運営委員のみなさんもお手伝いしてくれました。

子どもたちは、警察署や協会の方々に、進んであいさつをしていました。なかにはちょっと照れながらあいさつする子どもの姿も見られましたが、参加された方々からは「元気でいいね。」とお褒めの言葉をいただきました。登下校中に地域の方々に元気なあいさつをすることで、地域の方々も元気にすることができるよう、これからも子どもたちのあいさつ活動をがんばっていきたいと思います。

あいさつ運動に参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。



「5年：田植え」

最高気温が25℃を越える夏日となった25日(木)、5年生は、総合的な学習の時間を利用して田植え体験をしました。田んぼは、今年もここにこども園向かいの田んぼをお借りしました。今年度も田植えまでの準備や今後の稲のお世話などのお願いも快く引き受けていただき、本当にありがとうございます。

また、当日は、苗の準備や植え方の指導等をしていただきました。そして、5年生の保護者の皆様などのご指導・ご協力をいただき、一人一人が貴重な体験をさせていただくことができました。

今年度の5年生は12人と人数が少なく、時間内で作業を終了できるか心配しましたが、4年生の時に内陸線の田んぼアート田植えを経験していたこともあり、スムーズに作業が進んでいました。一緒に植えていた担任よりも子どもたちのスピードの方が速く、「先生、それじゃだめだよ」と子どもたちから指導される場面もあり、子どもたちの経験値の高さを感じました。

今回の田植え体験を通して、農作業の大変さと同時に土の柔らかさや温かさといったことも実感できた子どもたち。米づくりの苦労や機械を使って田植えすることの利点、そして、土がもっている恵みを育てる力、「お米」に対するありがたさなどに着目するきっかけとなったようです。今回の体験を、今後の社会科での米づくりに関する学習や『くりっこ探検隊』での農業施設見学へとつなげ、学びと地域への愛着を深めていきたいと考えています。

